



風水害を想定したBCP研修

2024年4月より義務化されたBCPは、有事でも介護サービスを継続提供するために、計画的な備えと訓練（シミュレーション）の実施、その記録を残すことが求められています。

近年では線状降水帯などによるゲリラ豪雨、それに伴う土砂災害や河川の越水、たびたび起こる地震など、大規模な災害が日本各地で発生しています。この度は、いざという時に備え、ケアマネジャーを対象にした『災害に関する知識の向上』『災害時にケアマネジャー及び事業所を支援するシステムの検討』『実際に災害が起こった際の被災地支援ボランティア等の現状』などを学ぶ研修を行います。

地域の方々が災害時に必要以上の不安を持たれないようにするために、専門職であるケアマネジャーがどのような事前準備を行い、災害発生時にはどのように冷静かつ適切な活動を継続できるか、様々な災害対策を学ぶ機会にしましょう。

明石支部では初の開催になります。自事業所での研修・訓練開催にお悩みの皆様、ぜひぜひご参加ください！

日時： 2026(令和8)年7月14日(火)13:30~16:30

場所： 明石市医師会館 3階多目的ホール

講師： 兵庫県介護支援専門員協会災害対策委員会
永田 拓希 氏 松本 ゆかり 氏

参加費： 明石支部会員 無料 非会員 1000円

定員： 60名

申込み方法： 申込みは、QRコードからGoogleformにご入力ください
研修受講証明書発行希望の方はその旨も入力ください
申し込み締め切り 7月7日(火)



<https://forms.gle/p6HZorZzk2im71gJ9>

主催 兵庫県介護支援専門員協会明石支部